

---

**企業会計基準委員会の活動状況**

議題

**(企業会計基準委員会からの報告)**項目

---

1. 前回基準諮問会議（第 30 回、平成 29 年 7 月 11 日開催）後の企業会計基準委員会（ASBJ）の活動状況は次のとおりである。

**1. 日本基準の開発****(1) 現在の開発状況**

2. 現在の開発状況は、別紙 1 の「現在開発中の会計基準に関する今後の計画」に記載している。

**(2) 公開草案の公表**

3. 平成 29 年 7 月 20 日に、企業会計基準公開草案第 61 号「収益認識に関する会計基準（案）」等を公表した（別紙 2 を参照）。

**(3) その他**

4. 平成 29 年 6 月 22 日に、「適用後レビューの計画策定に係る意見募集文書に寄せられたコメントへの対応の取りまとめ」を公表しており、今後、開示に関する適用後レビューを実施する予定である。

**2. 修正国際基準の開発**

5. IFRS 第 15 号「顧客との契約から生じる収益」等に関するエンドースメント手続を実施し、平成 29 年 10 月 31 日に修正国際基準『修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）』を公表した（別紙 3 を参照）。
6. IFRS 第 9 号「金融商品」（2014 年）等に関するエンドースメント手続を実施し、平成 29 年 10 月 31 日に修正国際基準公開草案第 5 号『修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）』の改正案」を公表した（別紙 4 を参照）。

**3. 国際対応****(1) 国際的な意見発信**

7. 平成 29 年 9 月に開催された ASAF 会議に出席した。

**(2) 他の国及び地域との連携**

**① 米国財務会計基準審議会（FASB）との定期協議**

8. 米国財務会計基準審議会（FASB）との第 22 回の定期協議が、平成 29 年 7 月 24 日及び 25 日にノーウォークで開催され、意見交換を行った。

**② アジア・オセアニア会計基準設定主体グループ（AOSSG）中間会議への参加**

9. アジア・オセアニア会計基準設定主体グループ（AOSSG）の中間会議が、平成 29 年 9 月 24 日にロンドンで開催され、当委員会も同会議に出席し、意見交換を行った。

**③ 会計基準設定主体国際フォーラム（IFASS）会議への参加**

10. 会計基準設定主体国際フォーラム（IFASS）会議が、平成 29 年 9 月 25 日及び 26 日にロンドンで開催され、当委員会も同会議に出席し、意見交換を行った。

**④ 世界会計基準設定主体（WSS）会議への参加**

11. IASB と各国の会計基準設定主体による世界会計基準設定主体（WSS）会議が、平成 29 年 9 月 26 日及び 27 日にロンドンで開催され、当委員会も同会議に出席し、意見交換を行った。

**⑤ その他**

12. 米国、カナダ、ドイツ、英国及び日本の各会計基準設定主体による多国間ネットワーク会議が、平成 29 年 9 月 27 日にロンドンで開催され、意見交換を行った。

以 上